

**【事務事業調査】**

事務事業名	家庭教育推進事業			予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001-100401-005-02-02-0
担当部課	生涯学習課	担当	社会教育	事業の分類	既存事業
		サブリーダー	手塚昌人		

**事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	学校や幼稚園、保育園と連携し、すべての保護者が参加する就学時検診や多くの保護者が来校する授業参観後などの機会を活用し、家庭教育学習会を実施します。家庭教育学習会の内容は、現場で抱えている家庭教育の課題を最優先し、開催する地域・団体・学校等が企画できるように配慮します。 さらに、学習会を実施する際には、県で推進している「親学習プログラム」の研修を受講した方々と連携を図り、チームとして支援できる体制を整えます。 また、各関係機関と連携を図り、子育て・家庭教育支援に関する情報を登録者にメール配信します。	子どもの発達段階に応じたタイムリーな家庭教育関係の講演会や教室講座を開催することで、保護者は、わが子に対し、生活に必要な習慣を身につけさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るような意識を高めることができます。 学習会を実施する際に、県で推進している「親学習プログラム」の研修を受講した方々と連携を図り、チームとして支援できる体制を整えることで、家庭や地域のニーズに合った家庭教育の支援を提供することができます。
実績		

**活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
学習会参加者数(単位:人)	2,000人		たくさんの保護者に家庭教育の大切さを認識させるため。 平成20年度 交付団体 26団体 1団体あたり交付金額 20,000円 (「再委託：地域における家庭教育支援基盤形成事業」「文科省指定：人権教育総合推進事業」を含む)

**事業費(計画)**

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 報償金	300,000	家庭教育学習会講師謝金 @20,000 × 15回
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	300,000	

**事業費(実績)**

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	0	

**事業経費**

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額	300,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	300,000		